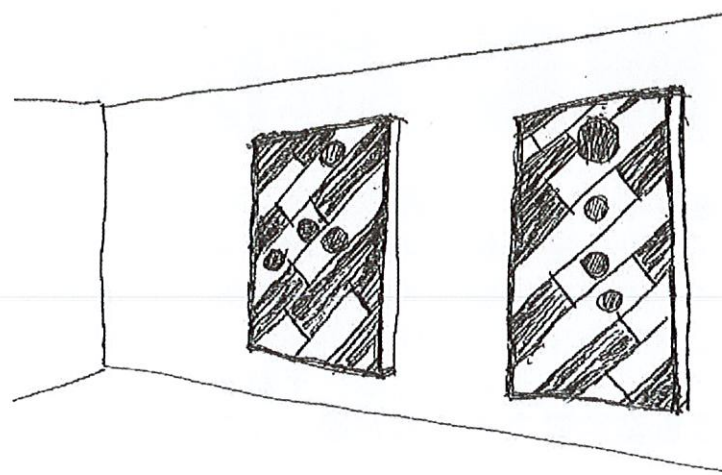


ある暮らし

今回ご紹介するアイテムは「IGUSA Fabric Board」。簡単にいうと畳やゴザと同じように「い草」を織り上げた和モダンな壁掛けインテリア。大きさは縦横各400×900ミリの正方形と横長の計5種類、厚さは25ミリ。

今や、日本のい草需要の約8割が海外で作られ、栽培方法や農薬の使用量もわかりにくく、天候上の問題から、い草の刈取り時期が早いため、コシのもととなるロウ質が未形成のまま製品化されている場合が多いようです。しかし、「IGUSA Fabric Board」を手がける添島勲商店は100%国産い草にこだわり、腕利きの生産者が一本一本丹念に



選別し、真心を込めて織り上げるブランドです。奇抜な発想とい草素材が持つ機能性（吸湿・放出作用）とファッション性で本物の空間を演出してくれますよ。とにかく渋くてカッコイイ！ 価格もリーズナブルで、存在感ばっちりです。興味のある方はWebで商品名や会社名で検索してみてください。

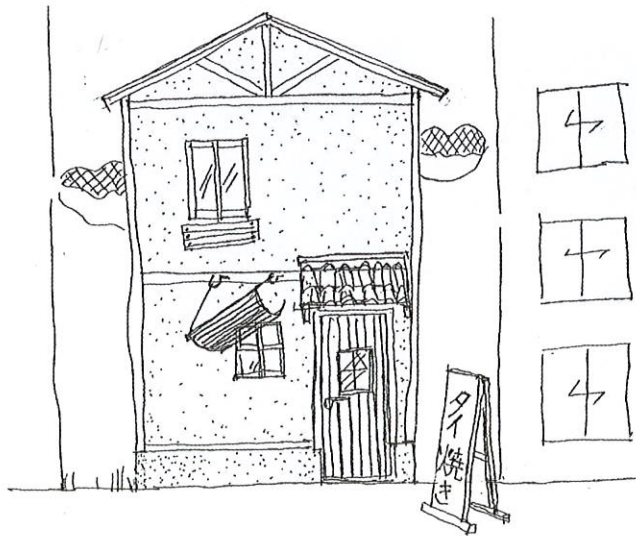
[グラフィックデザイナー：D]

リフォーム小話

ご自宅の余ったスペース等で「カフェをやりたい」「手作りの雑貨を販売したい」と思い、今まで住んでいる自宅を改装してお店をオープンする方がいます。夢がかなわないワクワクドキドキの毎日が始まりますが、こういった場合に注意していただきたいのが、火災保険の切り替えです。

店舗併設になった場合、住宅のみの火災保険では対応できません。すみやかに火災保険の変更手続きが必要です。保険の種類が変わり、今までの保険より料率も上がります。増築の場合も同じです。

火災保険の切り替えは割と忘れがちな事案です。オープン時に保険の切り替えを忘れてしまい、数年後に改めて保険の切り替えを行ったとしても最初にお店をオープンした年からさかのぼって保険料を支払わなければなりません。これから店舗兼住宅等をご検討されている方は、割と忘れがちな部分ですので気をつけるようにしてください。



〒007-0891
札幌市東区中沼西1条2丁目2-5
電話：011-792-4388
FAX：011-792-4377
E-mail: mail@kasashima.co.jp



カサシマ住宅

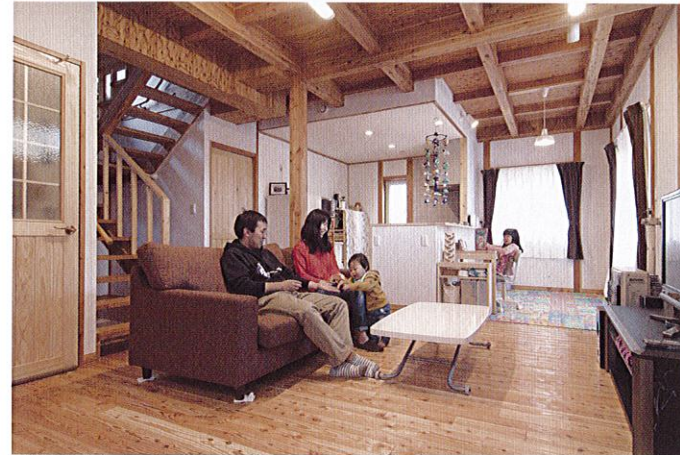
<http://www.kasashima.co.jp/>

カサシマ通信

第13号
平成29年3月9日
発行元/カサシマ住宅

木の家の住みごっこ <OB宅訪問> ~札幌市・I様邸~

カサシマ工務舎でお家を新築されたお施主様に、家づくりや住み心地について伺いました！



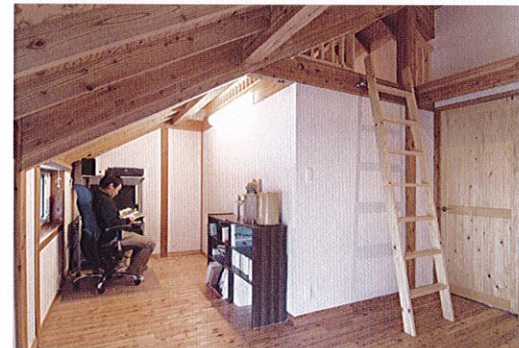
道産材をふんだんに使い、木のぬくもりいっぱいのI様邸。天井も高く、ゆったりと寛げる室内が魅力



2階フリースペース。床の一部をスノコ敷きにして暖気を上へ



隠れ家的なロフトにも質感のよい浮造りフローリングを採用



2階の一角にはご主人のための書斎スペースも実現。ハシゴを上げてロフトへ

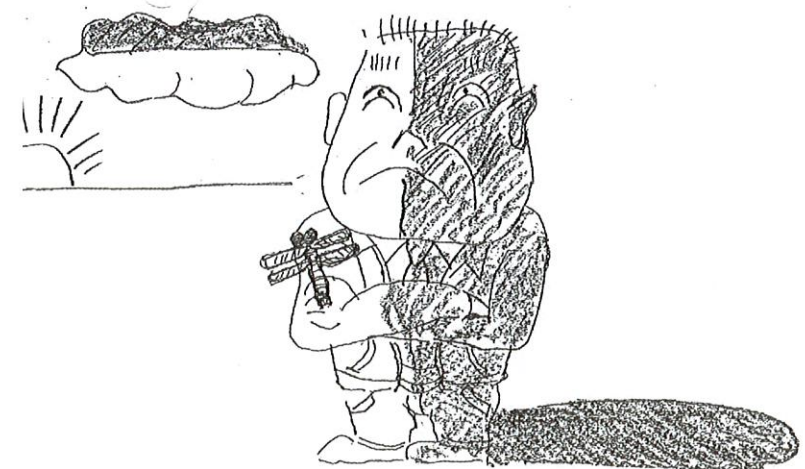
オーナーインタビュー

「カサシマさんの家は、木表しの雰囲気や浮造りの床、和風すぎない和テイストがいいですね。暖房は1階の灯油ストーブ1台ですが、冬も暖かいです。以前の家で悩まされていた結露やカビのストレスも、この家では感じたことはありません。カサシマさんはデザインも性能もこだわった家建てしてくれるので、要望以上に素敵な住まいになりました。家の中でくつろぐ時間も増え、家族みんなこの家が大好きです」(Iさん)

アフターレポート

築9年目OBのお客様から「天井と壁の境目あたりに、水のシミが出ているんです。築2年目から小さいシミもありました」と連絡をいただきご自宅に伺いました。こちらのお宅は三角屋根のダクト式です。ダクトの排水のつけ根部分（横どいからたてどいの直結部分）まわりの木部分にシミの跡が多数見つかりました。このシミの原因が結露によるものなのか、雨もれなのかはこれから詳しく調査をいたします。

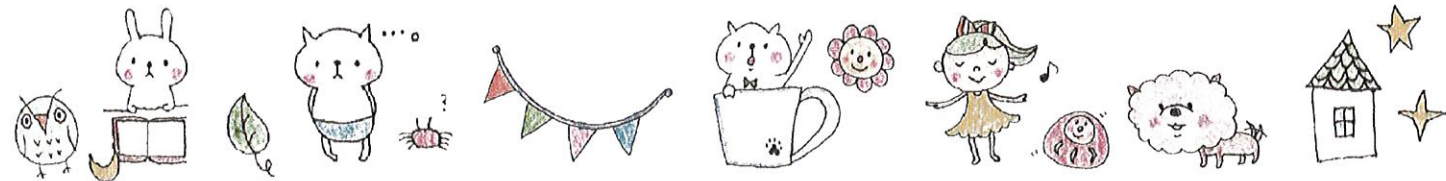
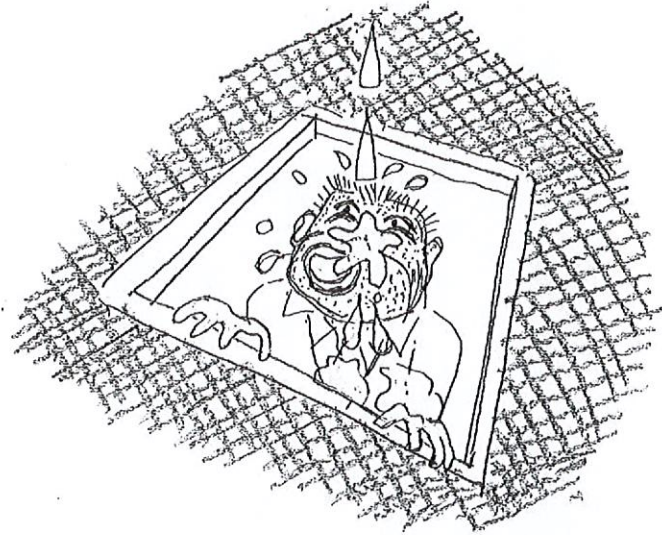
あー、もっと早くに伺って見ておけばよかった、トホホです。



長期不在のとき

私がお休みをいただいている日のこと。会社へOBのお客様より「母の住んでいた家の天井から、雨もれがします」と連絡がありました。早速伺うと下屋部分のダクトの下の天井部分から雨もれがし、とい部分には氷がびっしりついています。考えられる原因としては、①お母様が施設へ入所したため家の暖房を切ってひと月以上経つこと ②ドレン（といの排水部）にごみがつまった ③季節外れの大雨等でオーバーフローした、のいずれかではないかと考えられました。なお、これらは板金屋さん、設備屋さん等にも見てもらい、アドバイスをいただきました。

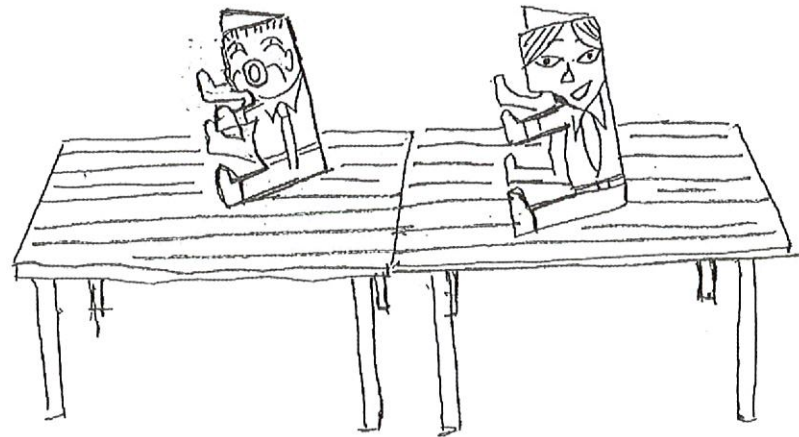
このように、長期間家を空けることで室温が変化したり、家の様子が見づらくなったり、急激な気候の変化によって住まいに不具合が生じることもありますので、ご注意ください。



イラスト：ノンコ（消しゴムはんこをモデルハウスで販売しています）

東区中沼西にある当社のショールームの2階は、スタッフの事務所になっており、日々の事務作業はそこで行っております。先日、2階部分の改装工事と模様替えをし、僕の席のとなりに番場さんが引越してくることになっているのですが、ぜんぜん移動して来ません。「番場さん、いつこっちに移動するの？」と聞いてみたところ「移動しないよ〜」といつも通りの席で過ごしています。「でも、席替えのために改装工事までしたんだから、移動しないとダメだよ」と伝えると、「ヤダ！」と答えます。

番場さんが隣の席に移ってくる日のために、今日も僕の机の横は広めに空けています。いったい、いつ引越してくるのかなあ？



補助金情報

■住宅ストック循環支援事業補助金
「エコ住宅の建替え」（国土交通省）
※この場合の建替えとは、除却住宅の解体工事の施主とエコ住宅の建築工事の建築主が同一であるものとし、それぞれの工事の請負契約書で発注者が同一であること

■要件
1) 耐震性を有しない住宅等を除却した者（予算成立日（平成28年10月11日）の1年以上前（平成27年10月11日以前）に除却したものは除く。）又は除却する者が、自己居住用の住宅として、エコ住宅を建築すること
2) 予算成立日（平成28年10月11日）と事業者登録した日のいずれか遅い日以降に、エコ住宅の建築工事に着手すること

■補助対象
建替え後の住宅が、下記A~Dのいずれかに該当するもの

【非木造住宅】
A. 一次エネルギー消費量等級5の性能を有する住宅
B. トップランナー基準に適合する一戸建て住宅等

【木造住宅】
C. 断熱等性能等級4の性能を有する住宅
D. 一次エネルギー消費量等級4の性能を有する住宅

■補助限度額
50万円/戸

詳細は下記HPでご確認ください
住宅ストック循環支援事業事務局
<https://stock-jutaku.jp/about/>



職人のこだわり ~エゾ松使用の造作扉~

当社の造作室内ドア、造作収納の扉には、羽目板部分にトド松、框（枠）部分にはエゾ松を使用しています。エゾ松は目がつまみで、あたたかみのある色で見た目にも美しい木です。道産材といえば一般的にトド松が使われることが多く、エゾ松は希少な木のために木材屋さんが用意するのも大変ですが、当社の密かなこだわりなのです。

